

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.227)

1. 北九州事業エリアからの搬入開始

令和5年1月から北九州事業エリア内に保管されていたPCB廃棄物の搬入を開始しています。

令和3年9月に環境省から豊田市にPCB廃棄物処理継続等の要請が行われ、豊田市は令和6年3月末までにPCB廃棄物の処理を終えること等を条件に了承されました。これを受け、環境省は令和4年5月にPCB廃棄物処理基本計画を改正し、計画的処理完了期限後に北九州事業エリアで継続して保管されてきた変圧器・コンデンサー等のPCB廃棄物の内、中国四国エリアのPCB廃棄物を、豊田事業所で処理を行うこととなりました。

また、運搬距離が長距離となることから、令和5年1月から3月に合積みによる集中搬入期間を設け、効率的に搬入を進めています。

この期間の搬入は、コンデンサーを中心に400台程度を予定しており、豊田事業エリアの収集運搬と同様に安全第一で行っています。



北九州事業エリアからの収集運搬車両入場の様子



北九州事業エリアの保管事業者の見学

このため、中国四国地方の保管事業者の方々の見学も増えています。

2月には山口県から保管事業者の方々が当施設のPCB廃棄物処理の状況を確認に来られました。

その際、豊田事業所の処理能力や今後の搬入計画などを確認するなど、熱心に見学されていました。

2. 環境モニタリングについて

当事業所では、環境モニタリングを行っています。

環境モニタリングは、排出源モニタリングと周辺環境モニタリングを実施しており、このうち、排出源モニタリングは、排気、排水、騒音、振動、悪臭を測定しています。

排気、排水中のPCBとダイオキシン類(DXNs)については、年4回測定しており、直近(令和4年10月秋期モニタリング)の結果は以下のとおり、豊田市との協定で約束した管理目標値未満の結果となっています。

令和4年10月の排気・排水のモニタリング結果

区分	場所	10月結果	管理目標値	単位	
排気	PCB	建屋排出口 1	0.001未満	0.01以下	mg/m ³ N
		同 2	0.001未満		
		同 3	0.001未満		
	DXN _s	建屋排出口 1	0.078	100以下	pg-TEQ/m ³ N
		同 2	0.00063		
		同 3	0.0024		
排水	放流口	PCB	0.0005未満	0.0005未満	mg/l
		DXN _s	0.0018	5以下	pg-TEQ/l

周辺環境モニタリング実施状況



なお、周辺環境モニタリングを含め年度毎の結果については、以下のリンク先のJESCOホームページでご確認いただけます。

<https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/report.html>

3. 毎月21日は安全の日

平成19年2月21日から毎月21日を『安全の日』として安全操業に関する行事を行っています。この『安全の日』は、過去のトラブルを忘れることなく、いつでも安全第一で作業を行い、トラブルを再発させないことを心に刻む日としています。この日は、運転会社と合同で安全集会と安全パトロールを行っています。

新型コロナ対応で全員が一堂に会す集会ではなく、事業所長と運転会社社長からの安全操業の大切さについての訓示を全員に配布する書面開催としています。



また、この訓示を全員に周知するための工夫として、所内の掲示板に貼りだして誰もが目にするようにしています。

安全パトロールは、立てかけてある備品が倒れないようにされているか、表示なしに置かれていないかなど労働災害や漏洩に繋がるような不安全な状況がないことを確かめています。そのため、重要な確認場所をあらかじめ決めて行っています。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

